

信州大学医学部附属病院 に  
過去に通院・入院された患者様のご遺族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2022年8月2日

「サイトカインストーム下急性肺障害におけるリンパ球の役割」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5146
研究課題名	サイトカインストーム下急性肺障害におけるリンパ球の役割
所属(診療科等)	医学部病理組織学教室
研究責任者(職名)	小林実喜子(准教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日
研究の意義、目的	サイトカインストーム下急性肺障害における細胞傷害性リンパ球の役割を明らかにすることを目的とした研究で、新規治療法の開発に貢献すると考えられます。
対象となる方	2004年1月1日から2022年6月30日の期間に当院で剖検を受けられて急性呼吸促拍症候群／びまん性肺胞障害と診断された方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など／組織など
研究方法	過去の診療記録や保管されたプレパラート標本より上記の内容を収集するとともに、免疫組織化学的に浸潤するリンパ球の形質とその割合、分布について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名):小林実喜子・特任准教授 電話:0263-37-2607

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。